

**製品名: CD45 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86862**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:147 kDa; Observed MW:180-240 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD45
別名	LCA; LY5; B220; CD45; L-CA; T200; CD45R; GP180
遺伝子ID	5788
SwissProt ID	P08575
免疫原	ヒトCD45の合成ペプチド

**背景**

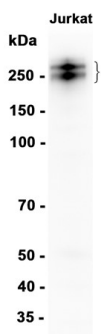
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、タンパク質チロシンホスファターゼ（PTP）ファミリーのメンバーです。PTPは、細

胞増殖、分化、有糸分裂、がん化など、様々な細胞プロセスを制御するシグナル伝達分子として知られています。この PTP は、細胞外ドメイン、単一の膜貫通セグメント、そして2つのタンデムな細胞質内触媒ドメインを含み、受容体型 PTP に分類されます。この PTP は、T 細胞および B 細胞の抗原受容体シグナル伝達の重要な調節因子であることが示されています。抗原受容体複合体の構成要素との直接的な相互作用、または抗原受容体シグナル伝達に必要な様々な Src ファミリーキナーゼの活性化を介して機能します。また、この PTP は JAK キナーゼを抑制するため、サイトカイン受容体シグナル伝達の調節因子としても機能します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写産物バリエーションが報告されています。[RefSeq 提供、2012 年 6 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



CD45 ウサギモノクローナル抗体を 1:6000 で使用した Jurkat 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。